

衛研第1-23号  
令和5年9月6日

感染症発生動向調査事業  
各関係機関の長様

埼玉県衛生研究所長

感染症発生動向調査事業週単位情報の送付について（通知）

標記の件について、別添のとおり送付いたします。  
なお、今週は下記の内容を含んでいます。

記

1. 埼玉県内情報
2. 新型コロナウイルス感染症発生状況（第35週）－小児科定点・内科定点からの報告－
3. 今週の注目される定点把握対象疾患の推移
4. 感染症発生状況（全数把握対象疾患）
5. 感染症発生状況（定点把握対象疾患）
6. 全国・関東情報
7. 感染症の流行状況

担当 埼玉県衛生研究所 感染症疫学情報担当  
電話 0493-59-9325  
FAX 0493-59-9613  
e-mail p5349952@pref.saitama.lg.jp

## 感染症患者発生情報（週報）

埼玉県内情報 2023 年 第 35 週 (8月28日~9月3日)

### <全数把握対象疾患の患者情報>

一類及び二類（結核を除く）感染症	報告なし
三類感染症 細菌性赤痢	1 人 病原体 <i>S. Sonnei</i> 推定感染地域 国外
腸管出血性大腸菌感染症	6 人 類型 患者 5 人、 無症状病原体保有者 1 人 血清型 O157 5 人、O26 1 人
四類感染症 E型肝炎	1 人 推定感染地域 不明
レジオネラ症	2 人 病型 肺炎型 2 人
五類感染症 アメーバ赤痢	1 人 病型 腸管アメーバ症
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1 人 血清群 A群
侵襲性肺炎球菌感染症	2 人
水痘（入院例）	1 人 病型 検査診断例
梅毒	3 人 病型 早期頭症 I 期 1 人、 無症状病原体保有者 1 人、 先天梅毒 1 人

### <新型コロナウイルス感染症発生状況>

新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数(22.74→25.73:図 1-1~3)は、前週と比較して増加し、27 週以降増加傾向にある。保健所別では、鴻巣、幸手、坂戸、草加保健所管内で、前週と比較して大きく増加した。年齢階級別では、前週に引き続き 10 歳未満が大きく増加した。3 歳、6 歳、7 歳の報告患者数が増加しており、特に、7 歳の報告患者数は前週と比べ 2 倍であった。

### <定点把握対象疾患の患者情報>

インフルエンザ (1.42→2.83:図 2) の定点当たり報告数は、前週と比較し増加した。県内 17 保健所管内中、16 保健所管内において、前週と比較して増加しており、保健所別では、草加(4.84)保健所管内からの報告が多く、越谷市 (1.38→4.00) 保健所管内で大きく増加した。咽頭結膜熱(0.58→0.95:図 3)の定点当たり報告数は、前週と比較し大きく増加した。保健所別では秩父(5.67)、熊谷(3.25)保健所管内からの報告が多い。眼科定点報告疾患では、流行性角結膜炎 11 人の報告があった。基幹定点報告疾患では、インフルエンザ（入院）3 人の報告があった。

※ 全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ

(URL: <http://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>) で御覧になれます。

＜新型コロナウイルス感染症発生状況（第35週）－小児科定点・内科定点からの報告－＞

図 1-1 新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数の推移

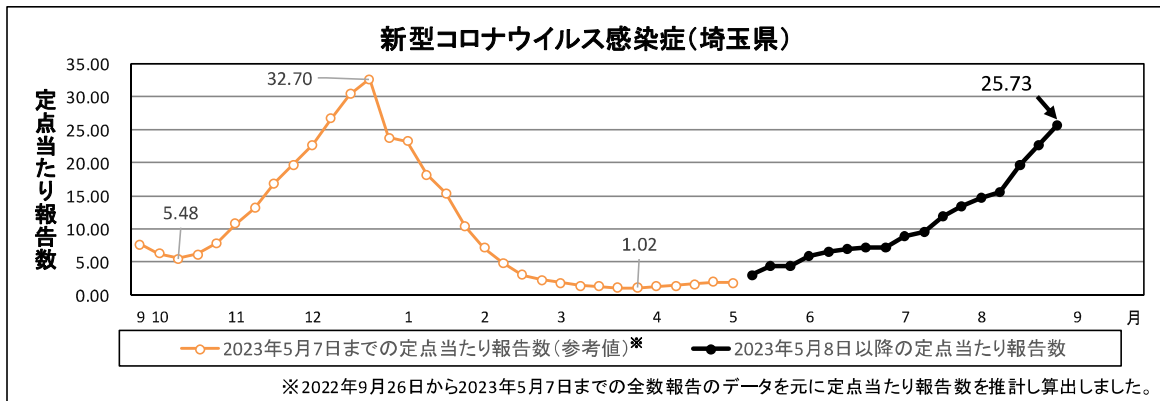
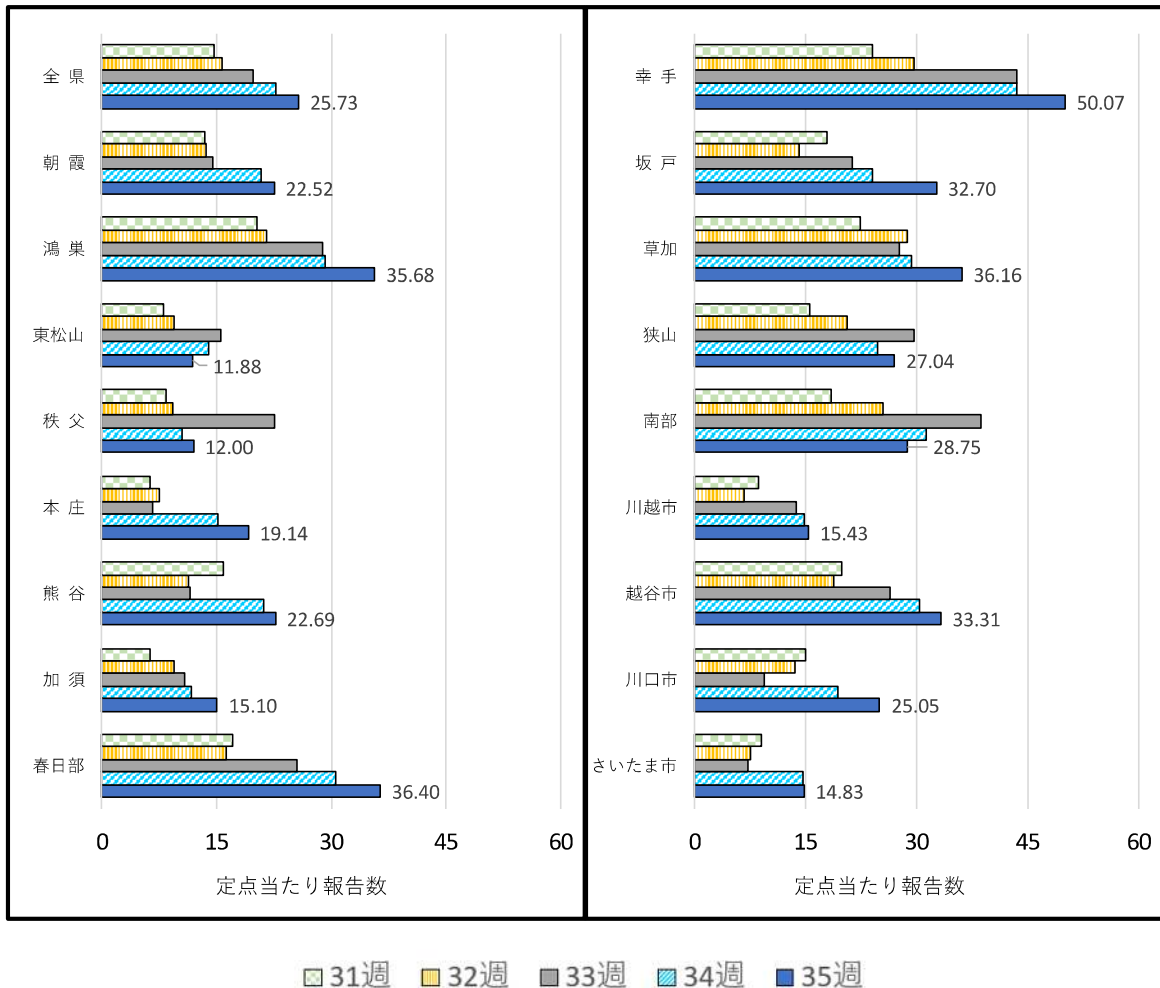


図 1-2 新型コロナウイルス感染症の保健所別定点当たり報告数の推移（第31週～第35週）





感染症発生状況(全数把握対象疾患)  
(第35週)

(2023年9月5日 15:15集計)

	今週 届出	累 計		今週 届出	累 計
<b>一類感染症</b>					
エボラ出血熱			ペスト		
クリミア・コンゴ出血熱			マールブルグ病		
痘そう			ラッサ熱		
南米出血熱					
<b>二類感染症</b>					
急性灰白髄炎			中東呼吸器症候群(MERS)		
結核*1	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)		
ジフテリア			鳥インフルエンザ(H7N9)		
重症急性呼吸器症候群(SARS)					
<b>三類感染症</b>					
コレラ			腸チフス		2
細菌性赤痢	1	6	パラチフス		1
腸管出血性大腸菌感染症	6	110			
<b>四類感染症</b>					
E型肝炎	1	30	東部ウマ脳炎		
ウエストナイル熱			鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)		
A型肝炎		3	ニパウイルス感染症		
エキノコックス症			日本紅斑熱		
エムポックス		4	日本脳炎		
黄熱			ハンタウイルス肺症候群		
オウム病		1	Bウイルス病		
オムスク出血熱			鼻疽		
回帰熱			ブルセラ症		
キャサナル森林病			ベネズエラウマ脳炎		
Q熱			ヘンドラウイルス感染症		
狂犬病			発しんチフス		
コクシジオイデス症			ボツリヌス症		
ジカウイルス感染症			マラリア		
重症熱性血小板減少症候群			野兔病		
腎症候性出血熱			ライム病		1
西部ウマ脳炎			リッサウイルス感染症		
ダニ媒介脳炎			リフトバレー熱		
炭疽			類鼻疽		
チクングニア熱			レジオネラ症	2	71
つつが虫病		2	レプトスピラ症		
デング熱		3	ロッキー山紅斑熱		
<b>五類感染症</b>					
アメーバ赤痢	1	23	侵襲性肺炎球菌感染症	2	51
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)		4	水痘(入院例に限る)	1	9
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症		40	先天性風しん症候群		
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)		5	梅毒	3	310
急性脳炎		27	播種性クリプトコックス症		5
クリプトスポリジウム症			破傷風		3
クロイツフェルト・ヤコブ病		6	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	28	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		1
後天性免疫不全症候群		22	百日咳		53
ジアルジア症		3	風しん		1
侵襲性インフルエンザ菌感染症		7	麻しん		
侵襲性髄膜炎菌感染症		1	薬剤耐性アシネトバクター感染症		1

累計は診断日で集計

\*1 結核は月単位で集計、別に掲載します。

感染症発生状況(定点把握対象疾患) 保健所別 (2023年第35週 8月28日~9月3日)

保健所	報告患者数										疾患									
	インフルエンザ #1	新型コロナウイルス感染症	R S ウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 #2	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 #3	感染性胃腸炎(口タウウイルス)	インフルエンザ(入院)
全	735	6689	62	155	296	738	12	246	8	45	132	9	11	-	-	-	-	-	-	3
県	2.83	25.73	0.38	0.95	1.82	4.53	0.07	1.51	0.05	0.28	0.81	0.06	-	0.27	-	-	-	-	-	0.27
朝霞	64	518	3	3	39	84	1	15	-	4	16	2	-	3	-	-	-	-	-	1
定	2.78	22.52	0.20	0.20	2.60	5.60	0.07	1.00	-	0.27	1.07	0.13	-	0.75	-	-	-	-	-	1.00
鴻巣	40	678	-	4	15	51	-	18	1	5	4	1	-	1	-	-	-	-	-	*
報	2.11	35.68	-	0.33	1.25	4.25	-	1.50	0.08	0.42	0.33	0.08	-	0.33	-	-	-	-	-	*
告	9	95	-	1	2	13	-	7	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	*
東松	1.13	11.88	-	0.20	0.40	2.60	-	1.40	-	0.20	-	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-
定	1	60	-	17	2	-	-	-	-	-	1	-	-	*	-	-	-	-	-	-
秩父	0.20	12.00	-	5.67	0.67	-	-	-	-	-	0.33	-	-	*	-	-	-	-	-	-
報	21	134	-	2	-	1	1	4	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
定	3.00	19.14	-	0.50	-	0.25	0.25	1.00	-	-	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-
本庄	25	295	7	26	9	33	1	15	-	4	18	-	-	1	-	-	-	-	-	-
報	1.92	22.69	0.88	3.25	1.13	4.13	0.13	1.88	-	0.50	2.25	-	-	0.50	-	-	-	-	-	-
定	20	151	-	4	2	1	2	3	-	1	2	1	-	1	-	-	-	-	-	-
加須	2.00	15.10	-	0.67	0.33	0.17	0.33	0.50	-	0.17	0.33	0.17	-	1.00	-	-	-	-	-	-
報	35	364	3	3	39	65	-	7	-	-	11	-	-	*	-	-	-	-	-	*
定	3.50	36.40	0.50	0.50	6.50	10.83	-	1.17	-	-	1.83	-	-	-	-	-	-	-	-	*
春日部	29	701	12	10	29	17	-	20	2	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	*
報	2.07	50.07	1.33	1.11	3.22	1.89	-	2.22	0.22	0.11	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	*
定	28	327	-	5	5	37	-	8	-	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	*
幸手	2.80	32.70	-	0.83	0.83	6.17	-	1.33	-	0.17	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-	-
報	92	687	3	17	9	58	1	10	-	4	5	-	-	*	-	-	-	-	-	*
定	4.84	36.16	0.25	1.42	0.75	4.83	0.08	0.83	-	0.33	0.42	-	-	-	-	-	-	-	-	*
草加	70	676	6	9	30	57	1	32	1	3	8	1	-	-	-	-	-	-	-	*
報	2.80	27.04	0.38	0.56	1.88	3.56	0.06	2.00	0.06	0.19	0.50	0.06	-	-	-	-	-	-	-	1.00
定	28	230	-	2	24	43	1	8	3	4	2	-	-	*	-	-	-	-	-	*
狭山	3.50	28.75	-	0.40	4.80	8.60	0.20	1.60	0.60	0.80	0.40	-	-	*	-	-	-	-	-	*
報	44	216	-	1	12	17	-	12	-	1	6	-	-	1	-	-	-	-	-	*
定	3.14	15.43	-	0.13	1.50	2.13	-	1.50	-	0.13	0.75	-	-	0.50	-	-	-	-	-	*
川越市	52	433	1	12	17	46	-	13	-	2	4	1	-	1	-	-	-	-	-	*
報	4.00	33.31	0.13	1.50	2.13	5.75	-	1.63	-	0.25	0.50	0.13	-	0.50	-	-	-	-	-	1.00
定	54	501	12	10	32	94	3	35	-	3	18	2	-	-	-	-	-	-	-	-
川口市	2.70	25.05	0.92	0.77	2.46	7.23	0.23	2.69	-	0.23	1.38	0.15	-	-	-	-	-	-	-	-
報	123	623	15	29	30	121	1	39	1	11	26	-	-	3	-	-	-	-	-	-
さいたま市	2.93	14.83	0.56	1.07	1.11	4.48	0.04	1.44	0.04	0.41	0.96	-	-	0.38	-	-	-	-	-	-
定	( - : 0.00 ) #1 鳥インフルエンザを除く #2 真菌性を含む #3 オウム病を除く																			

感染症発生状況(定点把握対象疾患) 報告患者数 年齢別 (2023年第35週 8月28日～9月3日)

	年齢別																				
	-6か月-12か月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～		
インフルエンザ #1	735	5	6	21	28	37	62	42	51	58	48	27	94	68	67	38	40	22	14	5	2
新型コロナウイルス感染症	6,689	59	95	179	122	161	126	143	158	166	152	138	650	392	686	683	740	800	487	460	292
合計	-6か月-12か月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～		
RSウイルス感染症	62	11	11	23	13	3	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	155	-	3	18	25	33	28	17	11	7	5	1	4	-	3	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	296	-	1	10	12	26	42	41	43	37	35	14	22	4	9	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎	738	11	58	121	97	81	74	58	38	38	37	20	61	11	33	-	-	-	-	-	-
水痘	12	-	-	1	1	-	1	1	-	1	1	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病	246	2	14	58	46	44	37	19	10	7	6	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	8	-	2	-	1	1	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	45	1	7	31	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	132	5	5	35	20	16	17	14	4	4	5	3	3	-	1	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	9	-	-	-	-	3	-	-	-	2	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	11	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	1	1	3	2	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70～				
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ロタウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
インフルエンザ(入院)	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1

※ 表中の数値は各定点からの報告数( - : 0 )

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

全国・関東情報

第33週 (8月14日～8月20日)

令和5年9月6日

<全国情報>

インフルエンザ/ COVID-19定点報告疾患: インフルエンザの定点当たり報告数は3週連続で減少したが、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は沖縄県(3.50)、宮崎県(3.00)、熊本県(2.59)である。...

小児科定点報告疾患(主なもの): RSウイルス感染症の定点当たり報告数は第28週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は高知県(3.69)、山形県(3.29)、福島県(2.04)である。...

基幹定点報告疾患: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は石川県(0.20)、青森県(0.17)、福井県(0.17)、兵庫県(0.14)である。...

Infectious Diseases Weekly Report Japan 2023年第33週(8月14日～8月20日): 通巻第25巻 第33号 より

<関東情報>

新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は、茨城県(27.42)、千葉県(22.38)、埼玉県(19.77)からの報告が多い。

新型コロナウイルス感染症



2023年 33週

Table with columns for '全国', '関東地域', and specific prefectures (茨城県, 栃木県, 群馬県, 埼玉県, 千葉県, 東京都, 神奈川県). Rows list various infectious diseases and their weekly report counts and per capita rates.

#1 鳥インフルエンザを除く #2 真菌性を含む #3 オウム病を除く (-:0.00)



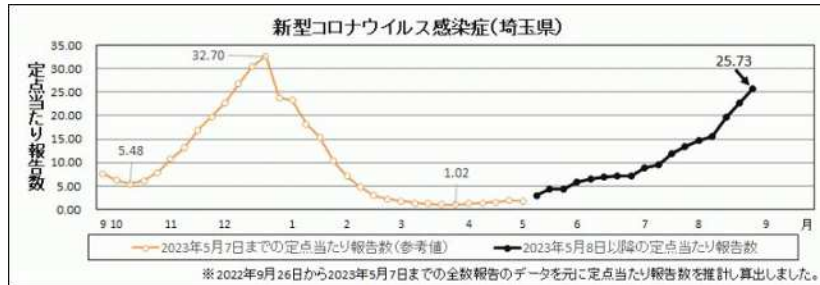
- 感染症発生動向調査 2023年**
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第1週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2023年 第2週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2023年 第3週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2023年 第4週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2023年 第5週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2023年 第6週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2023年 第7週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2023年 第8週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2023年 第9週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2023年 第10週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2023年 第11週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2023年 第12週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2023年 第13週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2023年 第14週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2023年 第15週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2023年 第16週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2023年 第17週](#)
  - ▶ [感染症発生動向調査 2022年](#)
  - ▶ [感染症発生動向調査 2021年](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2023年 第18週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2023年 第19週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2023年 第20週](#)

## 感染症の流行状況 2023年 第35週

2023年第35週（8月28日～9月3日）の要点 令和5年9月6日

新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は、前週と比較して増加し、27週以降、増加傾向にあります。

外出後の手洗いとともに、十分な休養をとるよう心がけてください。また、お子さんの体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早めに受診してください。



### 感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
<a href="#">インフルエンザ</a>	↑	★	<a href="#">手足口病</a>	↑	★
<a href="#">新型コロナウイルス感染症</a>	↑	—	<a href="#">伝染性紅斑(りんご病)</a>	→	★
<a href="#">RSウイルス感染症</a>	→	★	<a href="#">突発性発しん</a>	→	★
<a href="#">咽頭結膜熱(プール熱)</a>	↑	★★	<a href="#">ヘルパンギーナ</a>	→	★★
<a href="#">A群溶血性レンサ球菌咽頭炎</a>	↑	★	<a href="#">流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)</a>	→	★
<a href="#">感染性胃腸炎</a>	↑	★	<a href="#">急性出血性結膜炎</a>	→	★
<a href="#">水痘(みずぼうそう)</a>	→	★	<a href="#">流行性角結膜炎</a>	↓	★

\*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。\*2.推移は2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少) \*3.流行状況は今週の流行を示します。(小さい→★、★★、★★★→大きい)

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ「[感染症疫学センター](#)」でご覧になれます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。

